

APEC横浜開催に向けた準備状況について

1 横浜開催の概要

(1) スケジュール

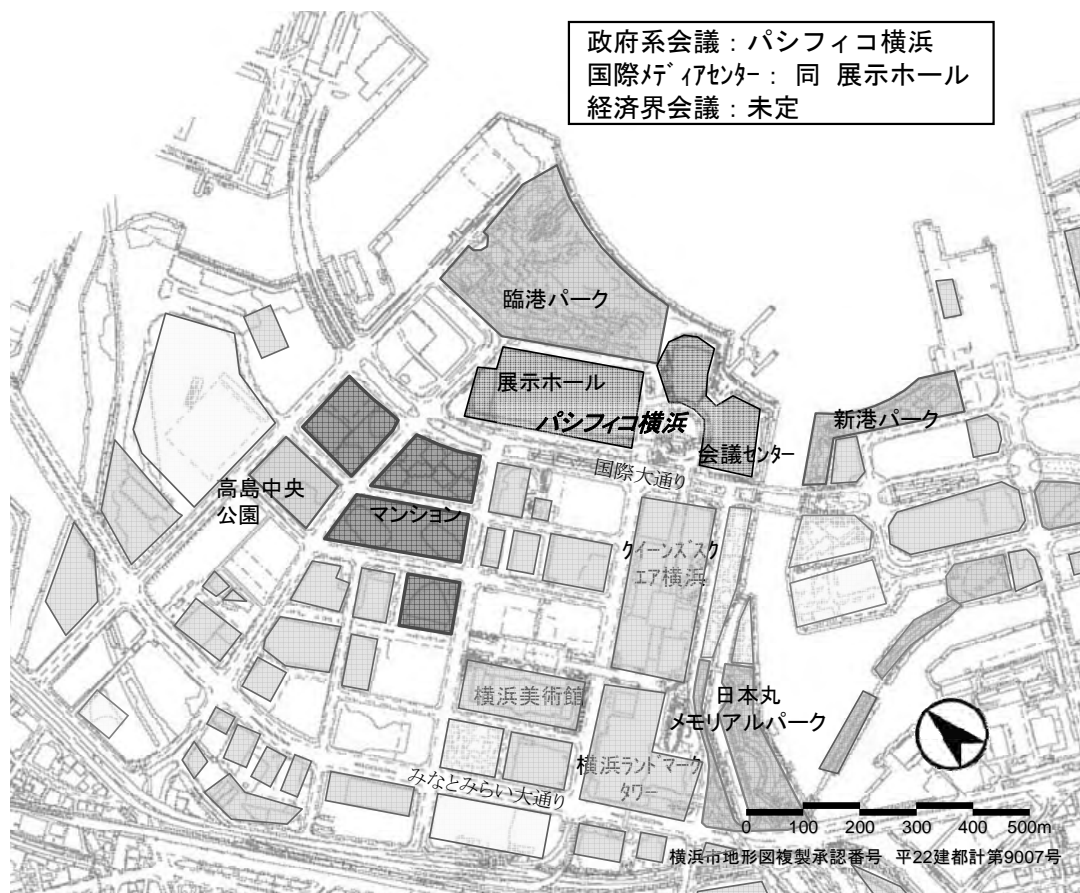
平成 22 年 (2010 年) 11 月

	7 (日)	8 (月)	9 (火)	10 (水)	11 (木)	12 (金)	13 (土)	14 (日)
政府系	最終高級実務者会合			閣僚 (外務・経産) 会議			首脳会議	
経済界		ABAC*実務者会合		中小企業 サミット	CEOサミット			

[経済界の会議日程は想定]

※ ABAC : APECビジネス諮問委員会 (APEC Business Advisory Council)。ビジネス部門の優先事項等について、毎年、首脳会議に提言を行っている。我が国では、経団連、日商等の支援のもと、ABAC日本支援協議会が活動を推進

(2) 会場計画



2 本市の取組の状況

(1) 基本的な考え方

APEC 横浜開催を支援するための取組

会場周辺の地元住民・事業者等をはじめ、市民や関係者の会議開催に対する理解と協力を得られるよう必要な取組を実施。また、会場周辺の安全対策等を行い、会議を安全かつ円滑に開催できる環境を整備。

地元対応

市管理施設の改修・警備強化

危機管理・医療対応

横浜開催を意義あるものとするための取組

(3つの基本姿勢)

横浜のホスピタリティを発揮した、街の装飾や美化、ボランティアによる会議関係者への支援

おもてなし

会議関係者を対象とした視察プログラムや会場内へのPRブースの設置等により、横浜の魅力を国内外にアピール

アピール

親しむ

広報やイベントなどを通じて、市民に広く周知するとともに、参加国・地域に対する関心・理解を深める機会を創出

(2) 主な取組

ア 横浜開催を支援するための取組

(ア) 地元対応

- ・みなとみらい21地区のマンションに対する情報提供のチラシ全戸配付
- ・みなとみらい地区の事業者等を対象とした説明会の開催
- ・会議開催情報の随時提供、警備に伴う影響を軽減するための「住民・車両確認カード」の発行

(イ) 市管理施設の改修・警備強化

- ・会場周辺の港湾施設の改修、放置自転車対策
- ・周辺道路への車止め設置、本市施設での巡回警備の強化

(ウ) 危機管理・医療対応

- ・「2010年日本APEC横浜市警戒本部」(庁内)の設置、関連区局の危機管理計画作成
- ・災害・救急医療体制の確立

イ A P E C横浜開催を意義あるものとするための取組

(ア) おもてなし

①ボランティアによる案内

- ・「A P E C横浜開催市民サポーター」の募集
- ・「横浜コンベンションサポーター」「2002 ワールドカップ横浜ボランティアの会」とともに、会議関係者への観光・交通等の案内

②市民参加による「おもてなし作品」の制作

- ・市内各地域でのワークショップで制作（7月～9月）

③街の美化イベント

- ・市民参加による会議場周辺の清掃活動（10月）

④街の歓迎装飾

- ・会議場周辺を中心にバナーフラッグ、横断幕・懸垂幕等で装飾

(イ) アピール

①視察プログラム

- ・経済界・メディア関係者を中心とした会議関係者向けの視察プログラムの実施

②地元PRブース

- ・環境や水ビジネスなど、横浜の先進施策や観光等の魅力を発信するPRブースを国際メディアセンター内に設置

③会議・レセプション等でのPRプレゼンテーション

- ・横浜の魅力をアピールするため様々な機会を捉えて実施

④横浜PRキットの配布

- ・横浜の魅力を伝える観光マップ、飲食店ガイド等の配布

(ウ) 親しむ

①様々な広報・PR

- ・A P E C横浜開催を周知するため、「広報よこはま」やポスター、リーフレット、ラジオ、民間情報誌などを活用した様々な広報の展開
- ・ウェブサイトによる会議開催情報、イベント情報などの発信
- ・民間事業者等のA P E C関連企画・イベントを一体的に広報・PRするA P E C横浜開催記念キャンペーン（9月～10月）の実施

②市内小学校とA P E C参加国・地域との交流

- ・A P E C参加国・地域関係者の市内小学校（20校程度）の訪問・交流

③A P E C開催記念イベント

- ・A P E Cや参加国・地域の紹介、おもてなし作品の展示等（10月初旬赤レンガ倉庫）

④既存イベントとの連携

- ・市内の既存イベント（ザよこはまパレード、横浜開港祭など）と連携したA P E C横浜開催のPR

【参考】APECの概要

1 APEC（アジア太平洋経済協力）について

- (1) アジア太平洋地域の持続可能な発展を目的とした、21 各国・地域が参加するフォーラム（G8 サミット同様に世界から注目される最大規模の国際会議）
- (2) 域内の貿易・投資の自由化・円滑化、経済・技術協力を主要な活動とし、最近では環境問題やテロ対策が、主要な課題として定着
- (3) 昨年の開催国はシンガポール。2010 年の日本開催は、1995 年の大阪以来 2 回目

2 メンバー

オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、中国、中国香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、パプアニューギニア、ペルー、フィリピン、ロシア、シンガポール、チャイニーズ・タイペイ、タイ、米国、ベトナム（21 の国・地域）

3 会議参加者数（想定）

約 8,000 人（国関係 3,000、経済界 1,000、メディア関係 4,000）

2010年日本APEC主要開催日程

	日程	会合名	場所
平成21年	12月9日(水)～10日(木)	2010年日本APECシンポジウム	東京
	12月11日(金)	非公式高級実務者会合 (ISOM)	東京
平成22年	2月22日(月)～3月7日(日)	第1回高級実務者会合 (SOM1) 及び関連会合	広島市
	4月20日(火)～21日(水)	特別高級実務者会合	東京
	5月26日(水)～6月4日(金)	第2回高級実務者会合 (SOM2) 及び関連会合	札幌市
	6月5日(土)～6日(日)	貿易担当大臣会合 (MRT)	札幌市
	6月19日(土)～20日(日)	エネルギー大臣会合	福井市
	8月7日(土)～8日(日)	成長戦略ハイレベル会合	別府市
	9月15日(水)～26日(日)	第3回高級実務者会合 (SOM3) 及び関連会合	仙台市
	9月22日(水)～23日(木)	観光大臣会合	奈良市
	10月2日(土)～3日(日)	中小企業大臣会合	岐阜市
	10月16日(土)～17日(日)	食料安全保障担当大臣会合	新潟市
	10月30日(土)～31日(日)	電気通信・情報産業大臣会合	名護市
	11月6日(土)	財務大臣会合	京都市
	11月7日(日)～8日(月)	最終高級実務者会合 (CSOM)	横浜市
	11月10日(水)～11日(木)	第22回APEC閣僚会議	横浜市
	11月13日(土)～14日(日)	第18回APEC首脳会議	横浜市

※ 上記の他、海洋関連大臣会合（議長：ペルー）がペルーで、人材養成大臣会合（議長：中国）が北京でそれぞれ開催予定。

日本APEC横浜開催

2010年11月7日[日].....14日[日]

横浜市の取組み

横浜市では、APEC横浜開催を成功させ、国際コンベンション都市として次の一歩を踏み出すだけでなく、市民のみなさんが世界を感じる機会となるよう、次のことに取り組みます。

- 成功させる**……会議がスムーズに行われるよう、会場周辺の環境整備など必要な対策を行います。
- おもてなし**……市民のみなさんとともに街をきれいにするなど、会議関係者を温かくお迎えし、快適に過ごしてもらいます。
- アピール**……会議関係者をはじめ、広く世界の人々に横浜の魅力を伝えます。
- 親しむ**……イベントなどを通じて、市民のみなさんが海外の文化などに触れる機会を作ります。

APEC開催に伴うお願い

APEC首脳会議には、21の国・地域の首脳が参加します。

会場予定地が含まれるみなとみらい21地区では、APEC開催期間を中心に、警備に伴う交通規制などが予定されていますので、みなとみらい21地区及びその周辺へのお出かけの際には、なるべくマイカーの利用を控え、電車等の公共交通機関を利用するなどご協力をお願いいたします。

また、21の国・地域から訪れる会議関係者の方々が、横浜で快適に過ごし、横浜に良い印象を持っていただけるよう、市民のみなさんとともにおもてなしの心をもって温かくお迎えしたいと思います。ご協力をお願いいたします。

コラム

探してみよう!

商品のパッケージなどに記載されているバーコード「JANコード」。この最初の2桁が「45」または「49」となっているものは日本の企業の商品です。みなさんの身の回りのものを調べてみると、「45」、「49」以外の輸入されたものが意外とたくさん見つかると思います。例えば、オーストラリアの企業の商品は「93」となっています。



原材料や商品そのものを輸入していても、日本企業が商品の供給責任者(ブランドオーナー、発売元、製造元)となっている場合、「45」または「49」となります。



横浜が世界の中心になる1週間

- APECメンバー
21の国・地域
- オーストラリア
 - ブルネイ
 - カナダ
 - チリ
 - 中国
 - 中国香港
 - インドネシア
 - 日本
 - 韓国
 - マレーシア
 - メキシコ
 - ニュージーランド
 - バブアニューギニア
 - ペルー
 - フィリピン
 - ロシア
 - シンガポール
 - チャイニーズ・タイペイ
 - タイ
 - 米国
 - ベトナム



問い合わせ先

横浜市APEC開催推進課

2010年 APEC横浜開催推進協議会

231-0017 横浜市中区港町1-1 | Tel. 045-671-3802 | Fax. 045-663-9212

E-mail ts-apec@city.yokohama.jp

平成22年6月発行

www.apec2010yokohama.com

APEC
JAPAN
2010
in YOKOHAMA
7th-14th November

コラム

APECメンバーが世界に占める割合

世界全体の人口の約4割、世界全体のGDP [Gross Domestic Product 国内総生産] の約5割を占め、APECは、世界最大の地域協力となっています。



コラム

経済波及効果

APEC横浜開催に伴う市内への経済波及効果は、539～637億円、雇用発生数は5,257～6,271人と推計されています。



経済波及効果
539～637億円



雇用発生数
5,257～6,271人

[調査：浜銀総合研究所]

エイベック
APEC [Asia-Pacific Economic Cooperation アジア太平洋経済協力] の活動

アメリカや中国、オーストラリアなど、アジア太平洋地域にある21の国・地域が参加し、この地域の経済の発展を目指して、貿易や投資*がより盛んに行われるよう取り組んでいます。毎年、会議を開き、貿易や投資、それらに関連する課題などについて話し合います。

* 投資 [直接投資]: 外国に新たに会社を設立したり、外国の会社を買い取ったりすることなど



2008年ペルーAPEC首脳会議風景 [写真提供: APEC事務局 | シンガポール www.apec.org]

2010年日本APEC横浜開催について

11月7日 [日] から14日 [日] の8日間、首脳会議をはじめとする様々な会議が横浜で開催されます。アメリカの大統領や中国の国家主席、日本の総理大臣など、21の国・地域の首脳や閣僚 (大臣)、経済界の代表、テレビ・新聞関係者など約8,000人が横浜を訪れます。

2010年
11月

- 7
- 8
- 9
- 10
- 11
- 12
- 13
- 14

開催される会議と日程

最終高級実務者会合

外務省、経済産業省の高級実務者が出席し、話し合いの結果を閣僚会議などに報告します。

閣僚会議

外務大臣、経済産業大臣が出席し、話し合いの結果を閣僚共同声明として発表します。

首脳会議

21の国・地域の首脳が集まり、話し合いの結果を首脳宣言にまとめます。

CEO*サミット

21の国・地域の首脳と経済界の代表が共通の課題について意見交換などを行います。 など

* CEO [Chief Executive Officer 最高経営責任者]: 会社の経営を担当する責任者

会場——パシフィコ横浜

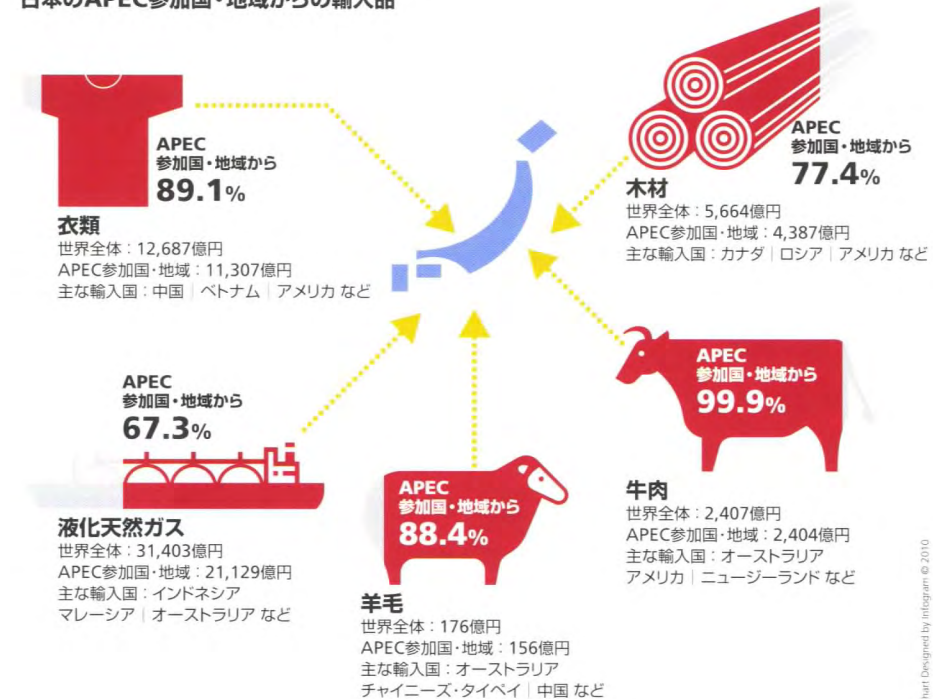
私たちの生活とAPEC

日本の貿易の多くがAPEC参加国・地域との間で行われており、私たちの生活に関わる身の回りのものもAPEC参加国・地域から多く輸入されています。また、日本から多くのものがAPEC参加国・地域に輸出されています*。

APECでは、貿易や投資がより盛んに行われるよう取り組んでおり、APECの活動は私たちの生活に大きな影響があると言えるでしょう。

* 日本の輸入に占める、APEC参加国・地域の割合は約6割、輸出に占める割合は約7割。

日本のAPEC参加国・地域からの輸入品



APECが横浜にもたらす効果

APECのような話題性のある会議やイベントが開催されると、世界の注目が横浜に集まります。横浜が世界的に知られることは、また別の会議やイベント、観光客や企業が横浜にやってくることにつながり、それらがまた横浜の発展につながります。横浜市は、世界規模の会議やイベントの開催により人や情報が行き交う「国際コンベンション*都市」を目指しています。

これまで、2002 FIFAワールドカップ™ (2002年) や第4回アフリカ開発会議 (2008年) など、大きなコンベンションが横浜市で開催されてきましたが、世界最大級の国際会議であるAPECが開催されることにより、世界から選ばれる国際コンベンション都市として次の一步を踏み出します。

* 横浜市では、国際会議や展示会・展覧会、スポーツ大会などのイベントをまとめて「コンベンション」と呼んでいます。



第4回アフリカ開発会議 首脳集合風景

コラム

国際会議参加者総数1位の横浜

日本政府観光局 [JNTO] が発表した国際会議統計 (2008年) において、横浜市は都市別参加者総数で全国第1位、都市別開催件数で全国第2位となっています。

